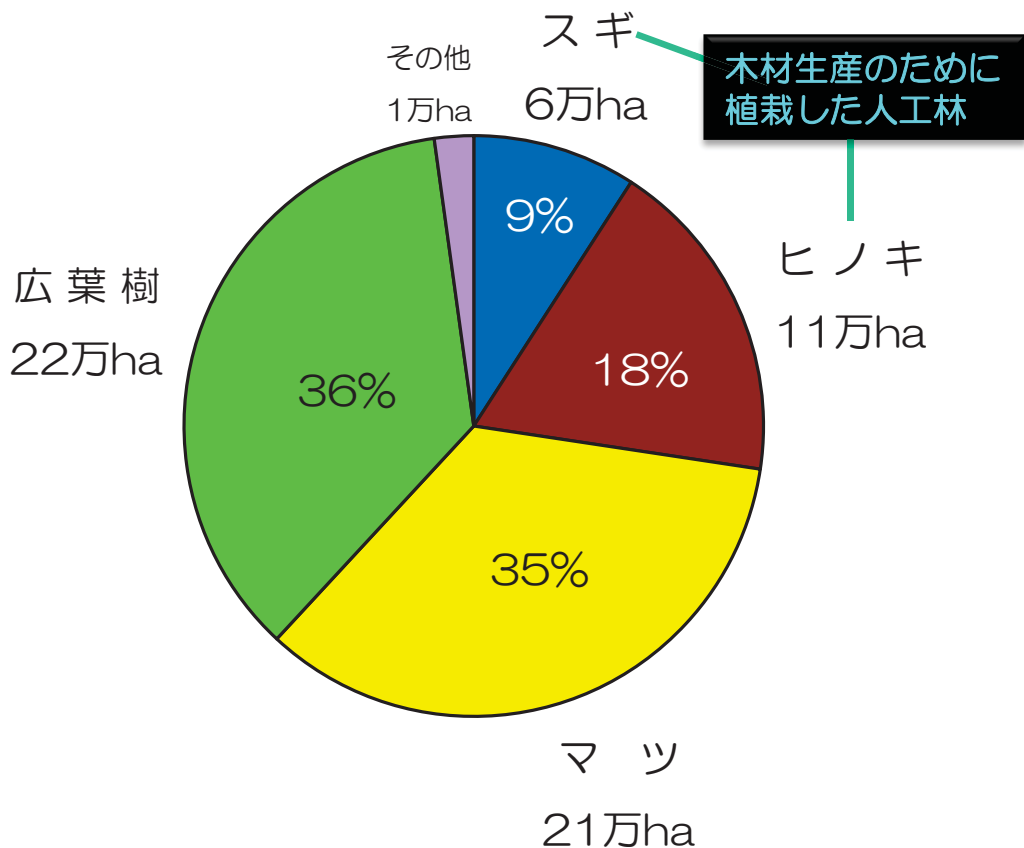


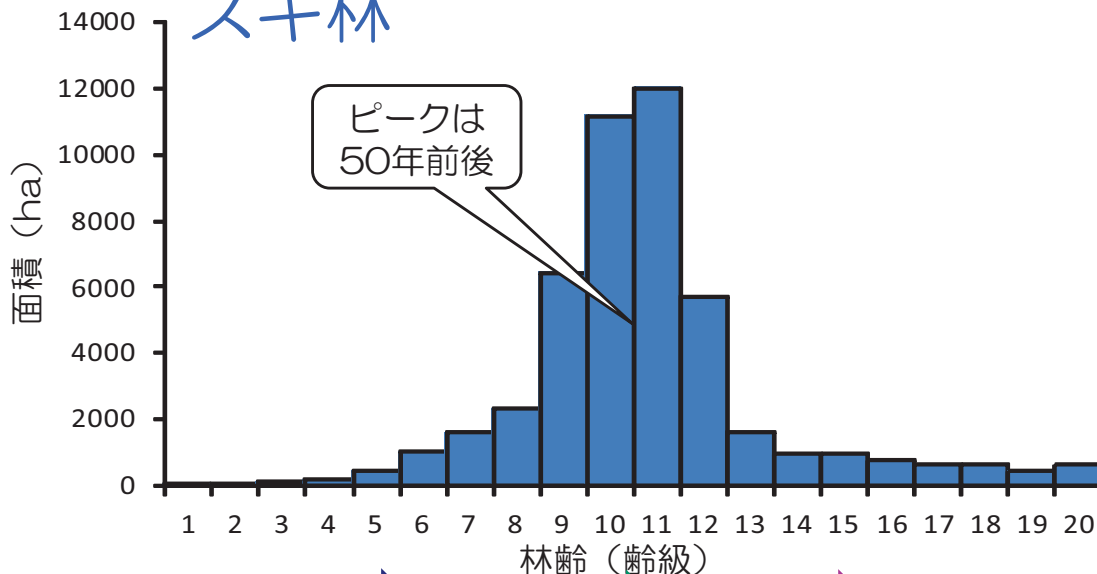
広島県内の森林の樹種構成

面積合計 61万ha (県土の72%)

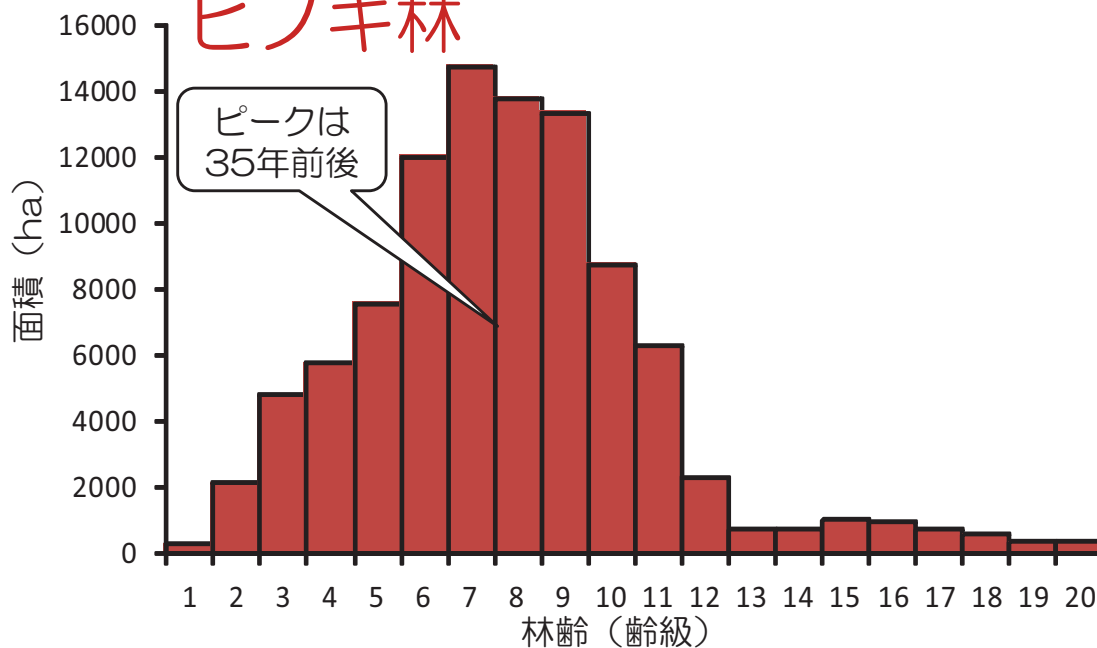


面積で、3割弱が
スギ・ヒノキ林

スギ林



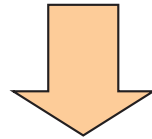
ヒノキ林



年齢級は林齢（森林の年齢）を5年ごとに区切ったもの
例えば、5年齢級は21年から25年、10年齢級は46年から50年

収穫時期を迎えたスギ・ヒノキ林の課題

森林所有構造：小規模零細，所有者個々人が収穫作業を行っていても赤字になり，経営が成り立たない。
＋ 不在村化



点在するスギ，ヒノキ林をまとめて収穫するために，所有と経営を分離し，長期施業（森林管理）契約を結んで集約化

そのために必要な情報

①どこにある？

↳ 林相図

②どれだけの量がある？

↳ 材積分布図

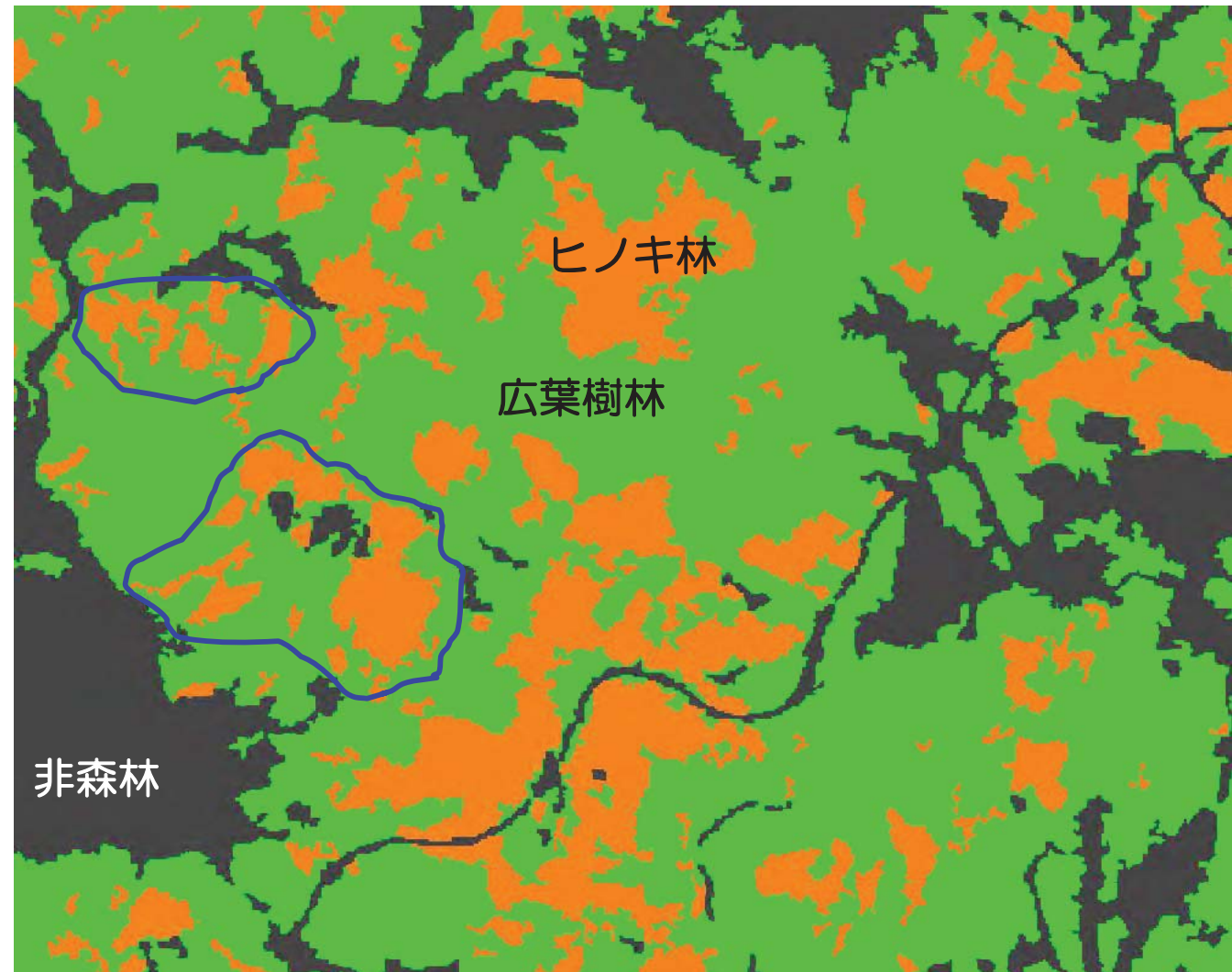
集約化・長期計画重視にとって

スギ・ヒノキの林相図がどのように有効か

集約化・・・地域には木材生産林（経済林）としてのスギ・ヒノキ林と広葉樹林がモザイク状に入り組んでいる

①集約化対象地域（数百～千ha）内での個々のスギ・ヒノキ林の大きさと位置がわかると

②どこと どのスギ・ヒノキ林を組み合わせるとより効率的に作業可能か計画が立てられる



長期計画・・・これまで（現在も）は収穫（間伐）を行う1年毎に
スギ・ヒノキ林について、道の計画を立てている

経営の安定化のためには2，3年先，
最終的には10年先まで見通した道の計画を立てたい

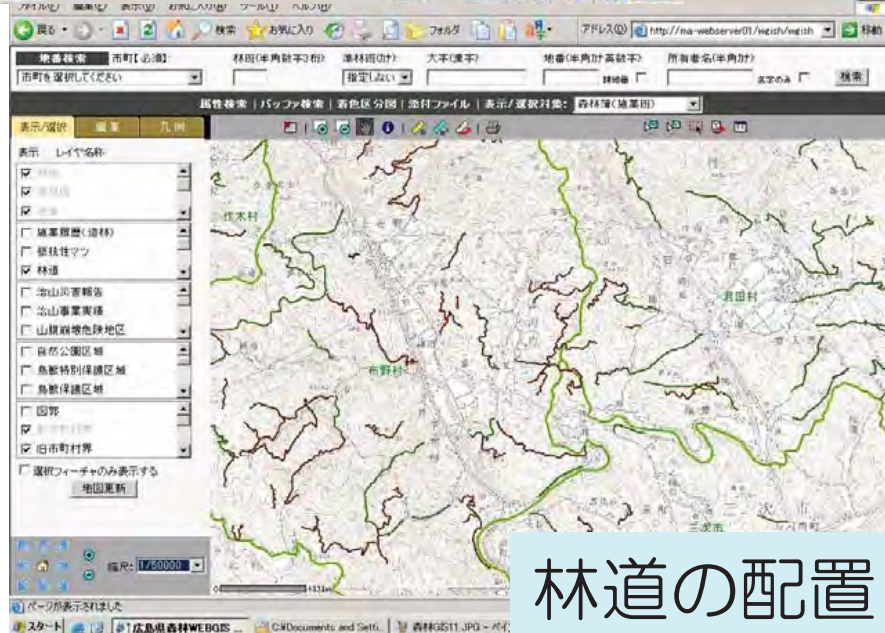
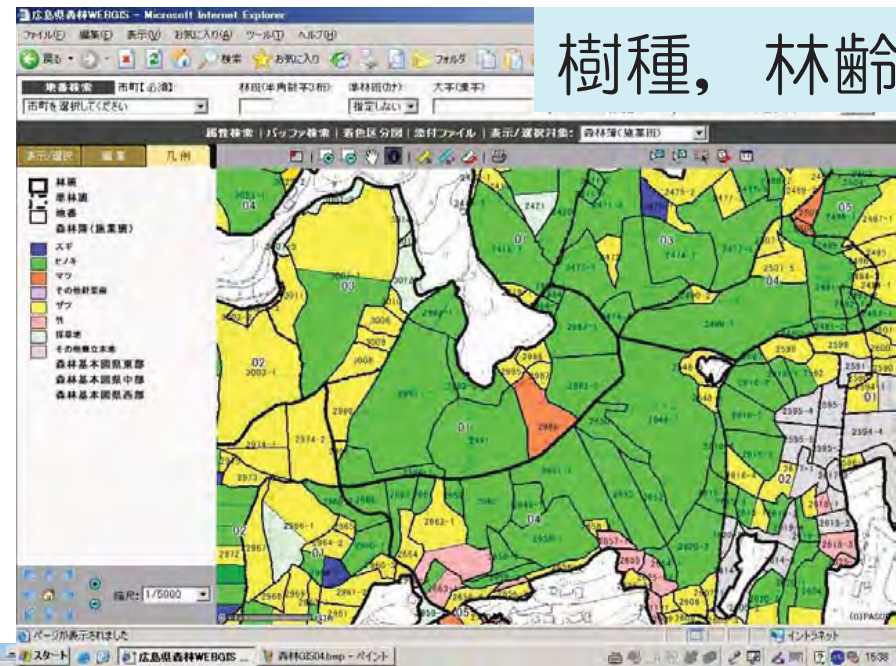
道の計画は，
スギ・ヒノキ林の
かたまり同士を
効率よくつなげる
道の配置
（既存の道も含めて）



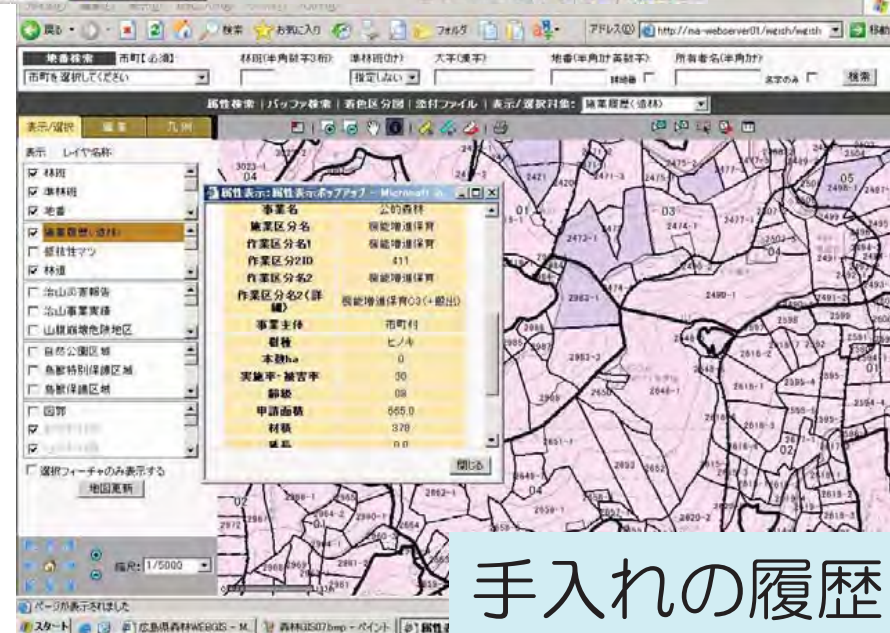
資源分布の情報は「森林簿」にあり（全国都道府県）

広島県ではGIS化

樹種、林齢



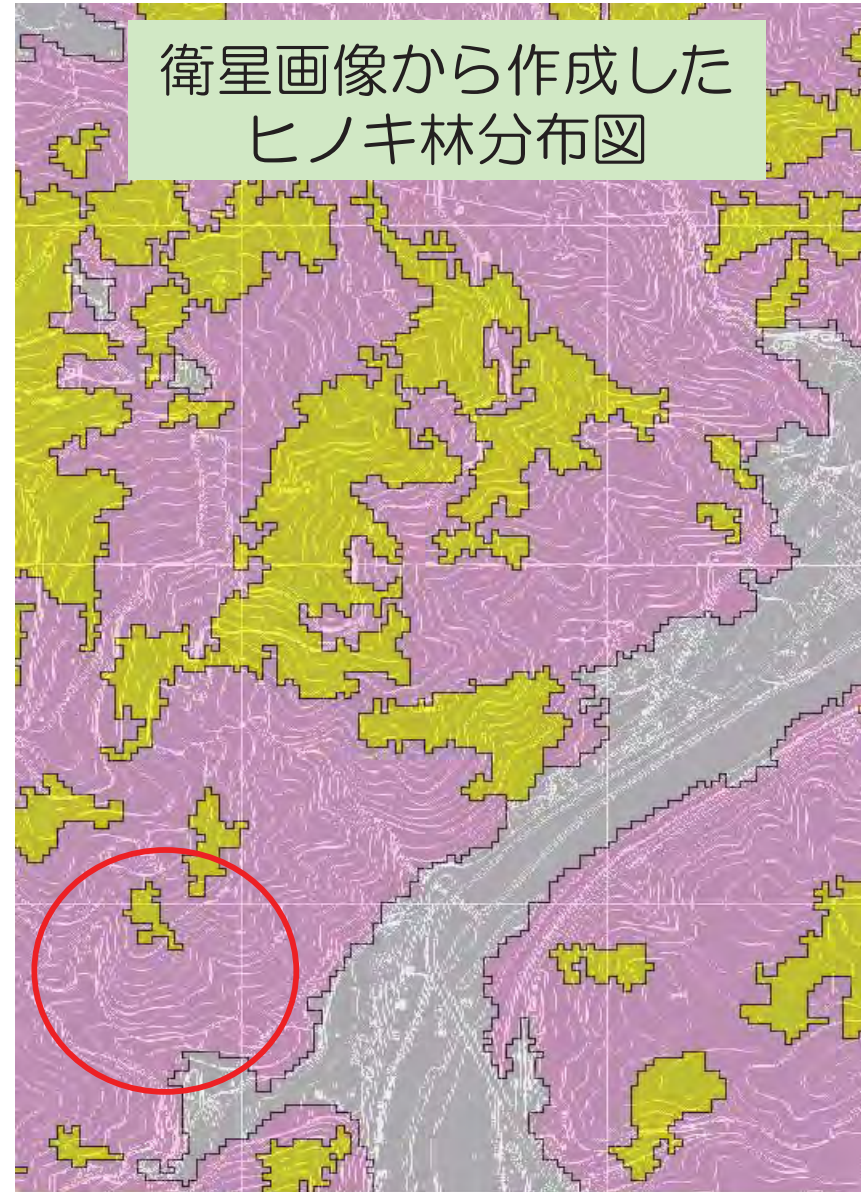
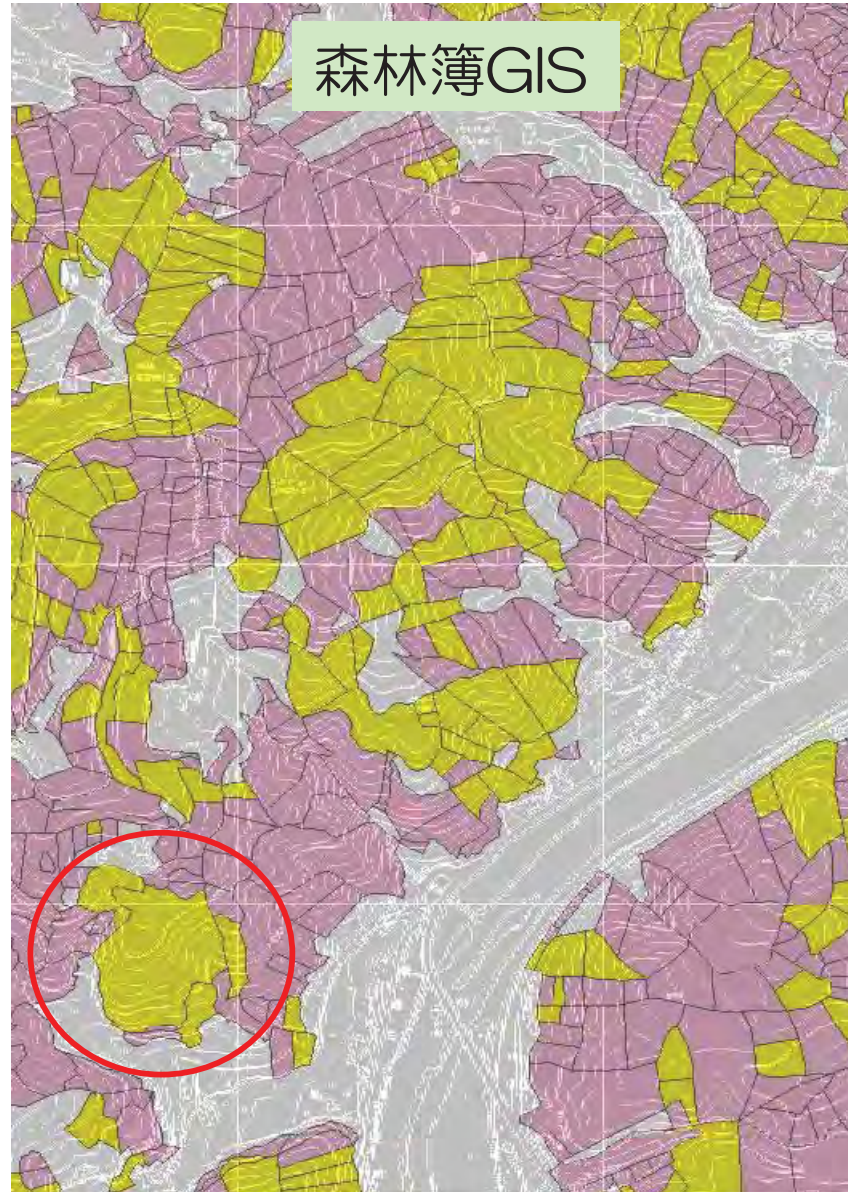
林道の配置



手入れの履歴

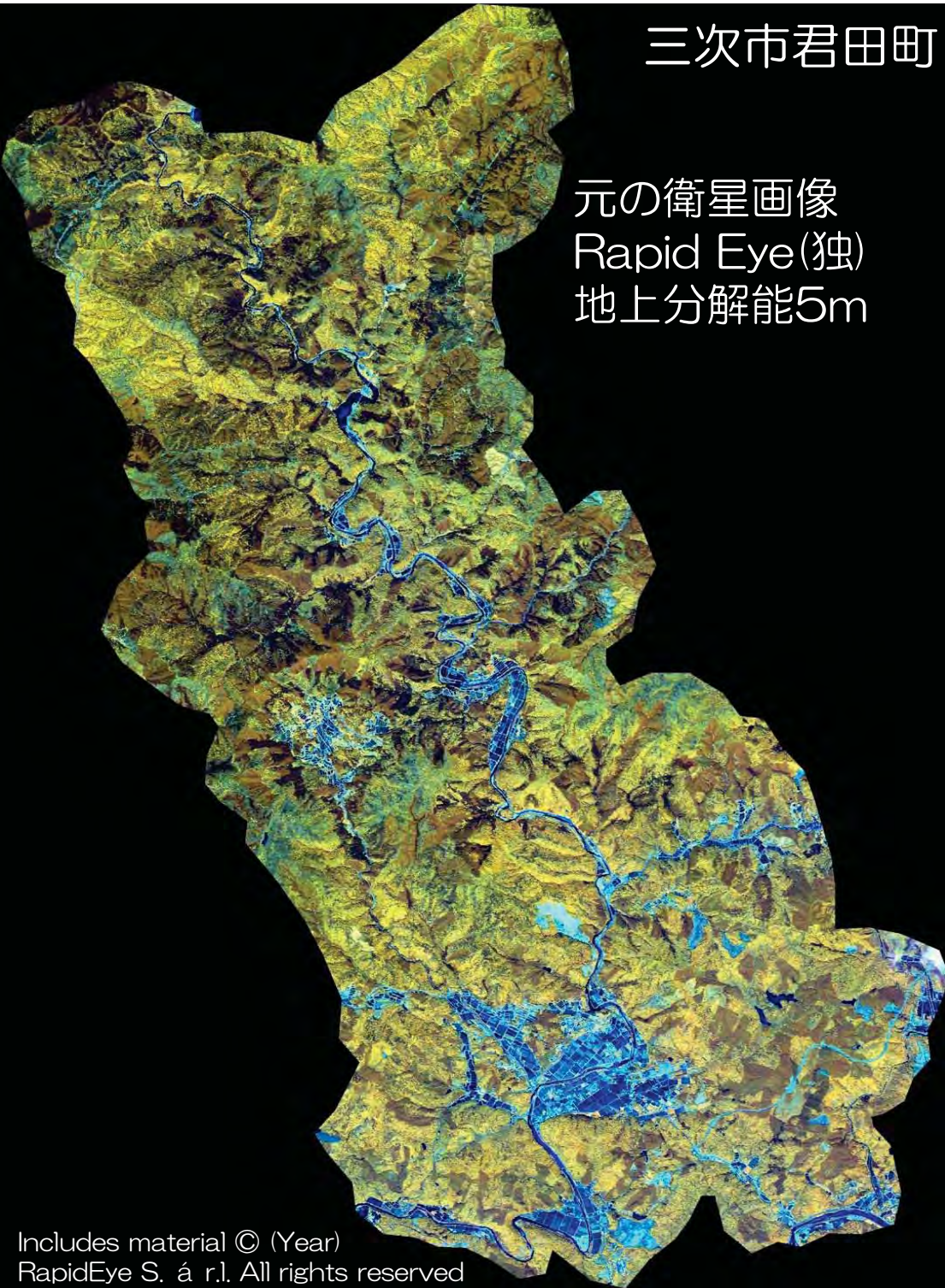
三次市高谷山事例 . . .

森林簿との比較



三次市君田町

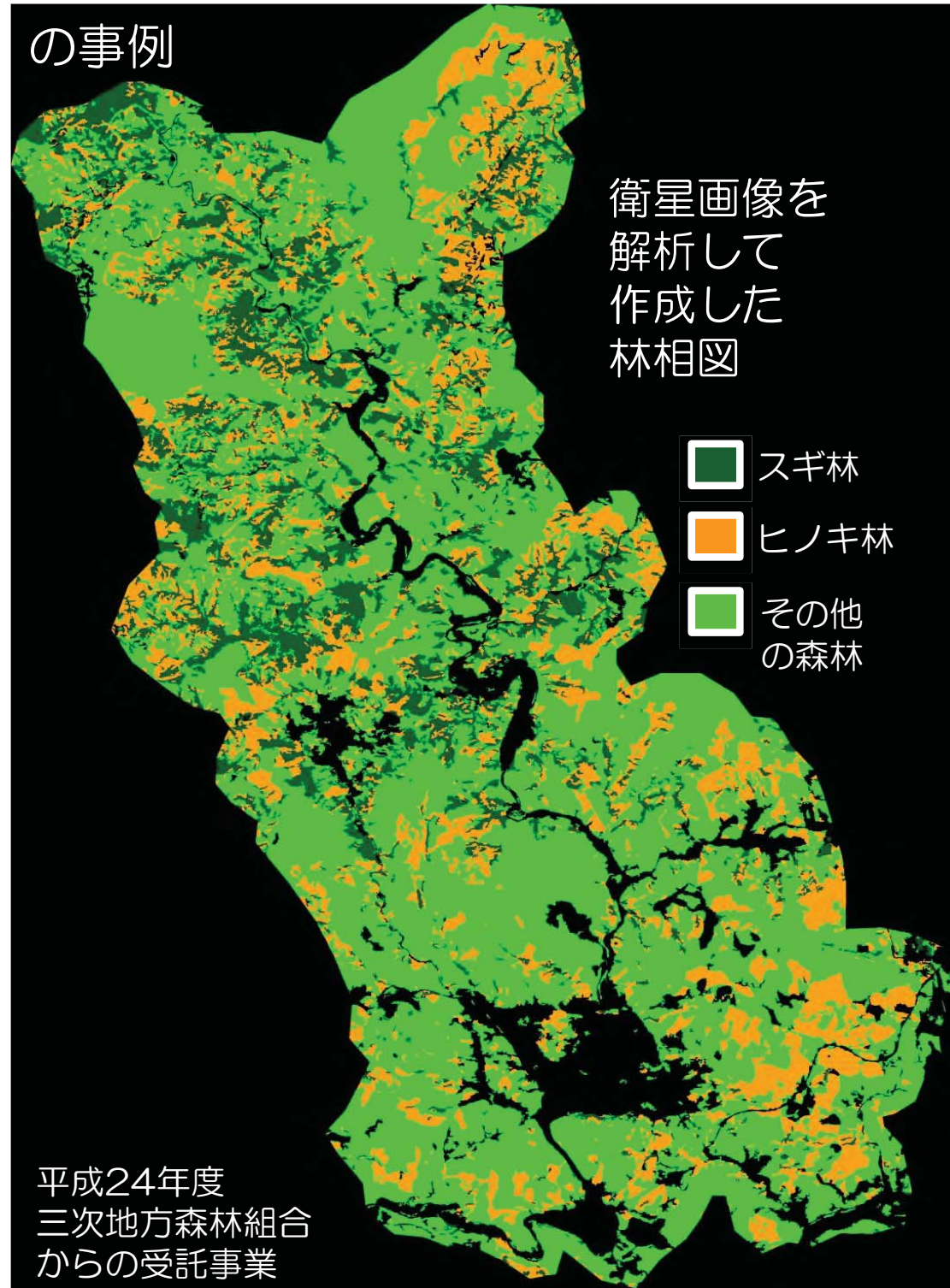
元の衛星画像
Rapid Eye(独)
地上分解能5m



の事例

衛星画像を
解析して
作成した
林相図

-  スギ林
-  ヒノキ林
-  その他の森林



平成24年度
三次地方森林組合
からの受託事業